




## 第7章


# キリストに 関する預言

---

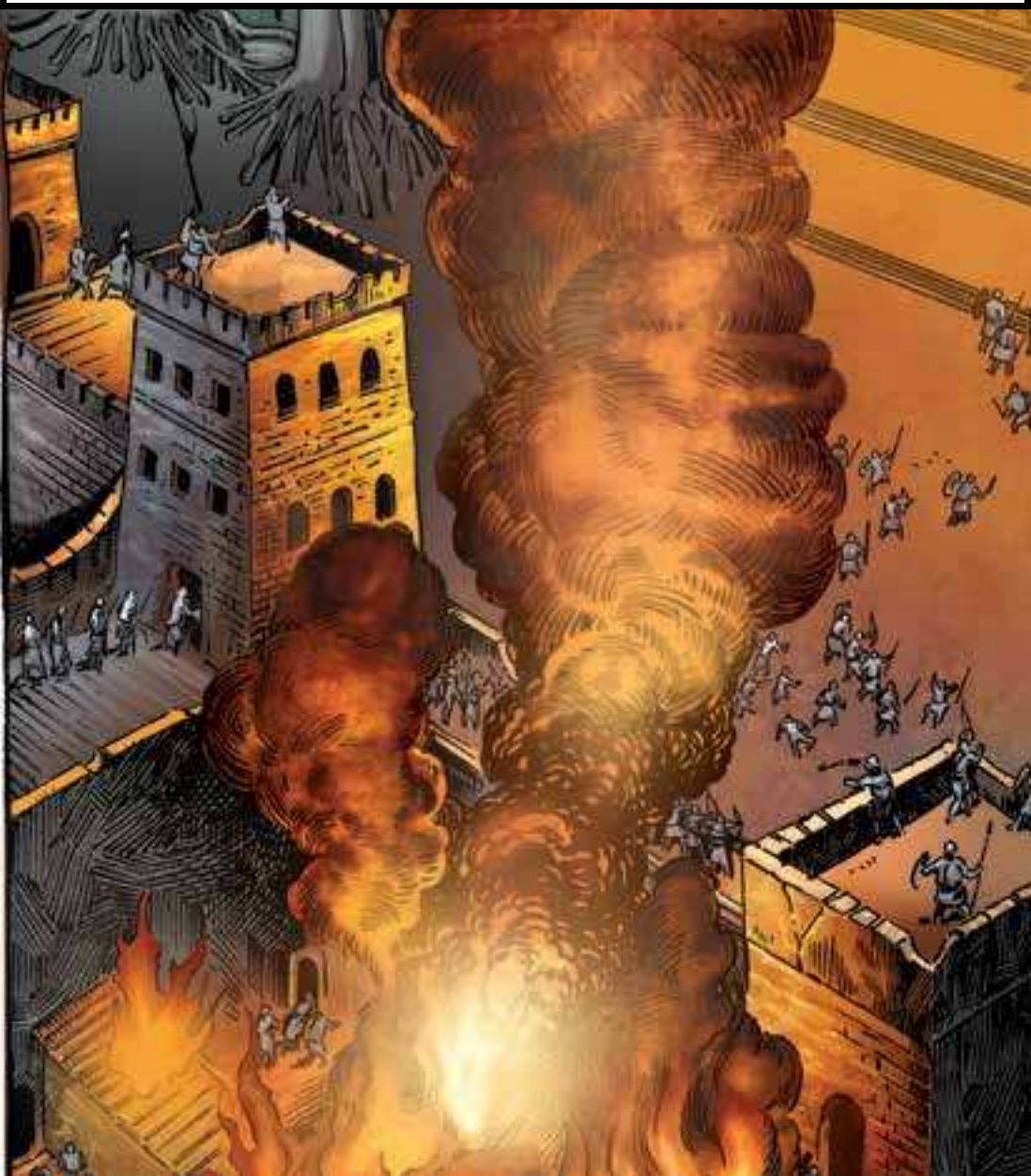
エリシャ亡き後、神は、人々を偶像礼拝や罪から立ち返らせる導きをするために、イザヤ、エシミヤ、アモス、という預言者をたてられた。神は彼らを通してお語りになり、やがて成就する預言の数々を彼らに記録させた。



イザヤは、ウジヤ、ヨタム、アハズ、ヒゼキヤ、といった王達が統治した頃の預言者だった(紀元前約760年~700年)。神はイザヤを通して語られた。「子どもたちはわたしが育てて、大きくした。しかし、彼らはわたしに背いた。牛はその飼い主を、ろばは持ち主の飼葉桶を知っている。しかし、イスラエルは知らない。わたしの民は悟らない。わざわざ。罪深き国、とが重き民、悪を行う者どもの子孫、墮落した子ら。」



もしあなたがたが、自身の悪を取り払い、  
迫害されている者達を救済し、孤児を助けて  
やもめを養うなら、わたしはあなたがた  
を癒し、救い出そう。しかし、もしあなた  
がたがわたしに背を向けるなら、あなたが  
たは剣の報いを受けるであろう。あなたが  
たの国は荒れ果て、町は火で焼かれる。あ  
なたがたの息子達は捕らえられ、バビロン  
において王の宦官として仕えることを余儀  
なくされるのだ。





イザヤ1:2-4、7、16、20、39:7、  
エレミヤ21:8-10

エレミヤは、ヨシヤ、エホヤキム、ゼデキヤが王として統治していた時代の、預言者であった（紀元前約630年～590年）。「主はこう言われる。見よ、わたしはあなたがたの前に、いのちの道と死の道を置く。この都にとどまる者は、剣と飢饉と疫病によって死ぬ。出て行ってあなたがたを囲んでいるカルデア人に降伏する者は生き、自分のいのちを戦勝品として得る。なぜなら、わたしがこの都に顔を向けるのは、幸いのためではなく、わざわいのためだからだ—主のことば—。この都は、バビロンの王の手に渡され、彼はこれを火で焼く。」



神は、エシメヤを通して仰せられた。  
「わたし自身が、伸ばされた手と力強い腕をもって、怒り、憤り、大いなる激怒をもって、あなたがたと戦う。この都に住むものは、人も家畜もわたしは打つ。

彼らは激しい疫病で死ぬ。その後で—主  
のことば—わたしはユダの王ゼデキヤと  
その家来、また、その民と、この都で疫  
病や剣やききんから逃れて生き残った者  
たちを、バビロンの王ネブカドネツアル  
の手、敵の手、いのちを狙う者たちの手  
に渡す。彼は彼らを剣の刃で討ち、彼ら  
を惜しまず容赦せず、あわれみをかけな  
い。」

この都はバビロンの王の手に渡され、  
火で焼き払われる  
彼は彼らを囚人としてバビロンに連れ去  
り、また剣にかけて殺す  
バビロンに行って死に、そこで  
葬られる。



アモスは、ウジヤとヤロブアム二世が統治していた頃の預言者である(紀元前約765年~750年)。神はアモスに仰せられた。「あなたがたの女達は、自分の主人に水を飲ませてくれとせがむ牛のようだ。あなたがたは、もうこれ以上夫を牛耳ることはできない。あなたがたは捕らえられ、バビロンの地において奴隷となる。」



あなたがたは、高価な寝台に横たわり、脂肪のしたたる高級食材を堪能し、多量のワインを飲みながら音楽に酔いしれている。そして、正義をないがしろにし、貧しい者を踏みにじり、さらには賄賂を受け取って、恵まれない者達を押しつけている。それゆえ、あなたがたがぶどう畑を作っても、その実からできるワインは敵のものとなる。あなたがたの軍隊は破壊され、人々は皆、よその国の奴隷として連れ去られるであろう。



神は仰せられた。「わたしはベテルの祭壇を打ち壊し、冬の家も夏の家も破壊する。あなたがたは、貧しい者を虐げ、賄賂を受け取り、助けを必要としている者を破滅させてきた。わたしは雨を降らせず、飢饉と疫病をもたらしたが、あなたがたはそれでも悔い改めなかった。あなたがたはぶどう畑を作ったが、ワインを飲むことはもはやできないのである。」



アモス4-6

お母さん、  
お腹すいた。

紀元前753年

ホセアは、ウジヤ、ヒゼキヤ、ヨタム、アハズが王として統治していた頃の預言者である(紀元前約785年~725年)。彼はこう預言した。「彼らは剣に倒され、幼子たちは八つ裂きにされ、妊婦たちは切り裂かれる。」



「わたしは彼らの背信を癒し、喜びをもって彼らを愛する。わたしの怒りが彼らから離れ去ったからだ。わたしはイスラエルにとって露のようになる。彼はゆりのように花咲き、レバノン杉のように根を張る。」



しかしバビロンの後、民は四方に散らされ、そこで迫害されるであろう。土地や財産も奪われ、心休まる場所を見つけることができなくなる。


何もかも奪われてしまったわ。なぜ私達がこんな目に？

これは、いい値で売れるぞ。金をもたらしてくれるユダヤ人を行かせるのは、まことに惜しい。

お母さん、これからどこに住むの？

ユダヤ人はすべて、三日の内に国外退去だと？

イザヤ10:21、35章、51:11、エレミヤ30:11、エゼキエル17:21、ヨエル3:2、ホセア13:16、14:1-6



この書類によると、  
ユダヤ人は全て国外追  
放され財産も残して  
行くらしい。

この牛ずっと  
欲しかったんだ。

神のことばを拒んだイスラ  
エルの民は、それゆえ、国  
々へ散らされていった。父祖  
の地へと神が彼らを連れ戻さ  
れるまで、彼らが安らぎを得  
ることはなかった。

「この地はすべて廃墟となり荒れ果てて、これらの国々はバビロンの王に七十年仕える。七十年の終わりに、わたしはバビロンの王とその民を一主のことば—またカルデア人の地を、彼らの咎のゆえに罰し、これを永遠に荒れ果てた地とする。」



それゆえ、シオンは、あなたがたのために、畑のように耕され、エルサレムは廃墟となり、この宮の山は森の丘となる。





この預言は成就した。敵の手によってエルサレムは荒廃した。しかし、終わりの時に、神殿は再建され、人々は集められる。

紀元前750年から686年頃に生きた予言者ミカは、こう予言している。



多くの異邦の民が来て言う。「さあ、主の山、ヤコブの神の家に上ろう。主はご自分の道を、私たちに教えてくださる。私たちはその道を歩もう。」それは、シオンからみおしえが出、エルサレムから主のことばが出るからだ。



主は多くの国々の民の間をさばき、遠く離れた強い国々に、判決を下す。彼らはその剣を鋤に、その槍をかまに打ち直し、国は国に向かって剣を上げず、




## 二度と戦いの

ことを習わない。彼らはみな、  
おのおの自分のぶどうの木の下や、  
いちじくの木の下にすわり、彼ら  
を脅かす者はいない。まことに、  
万軍の主の御口が告げられる。



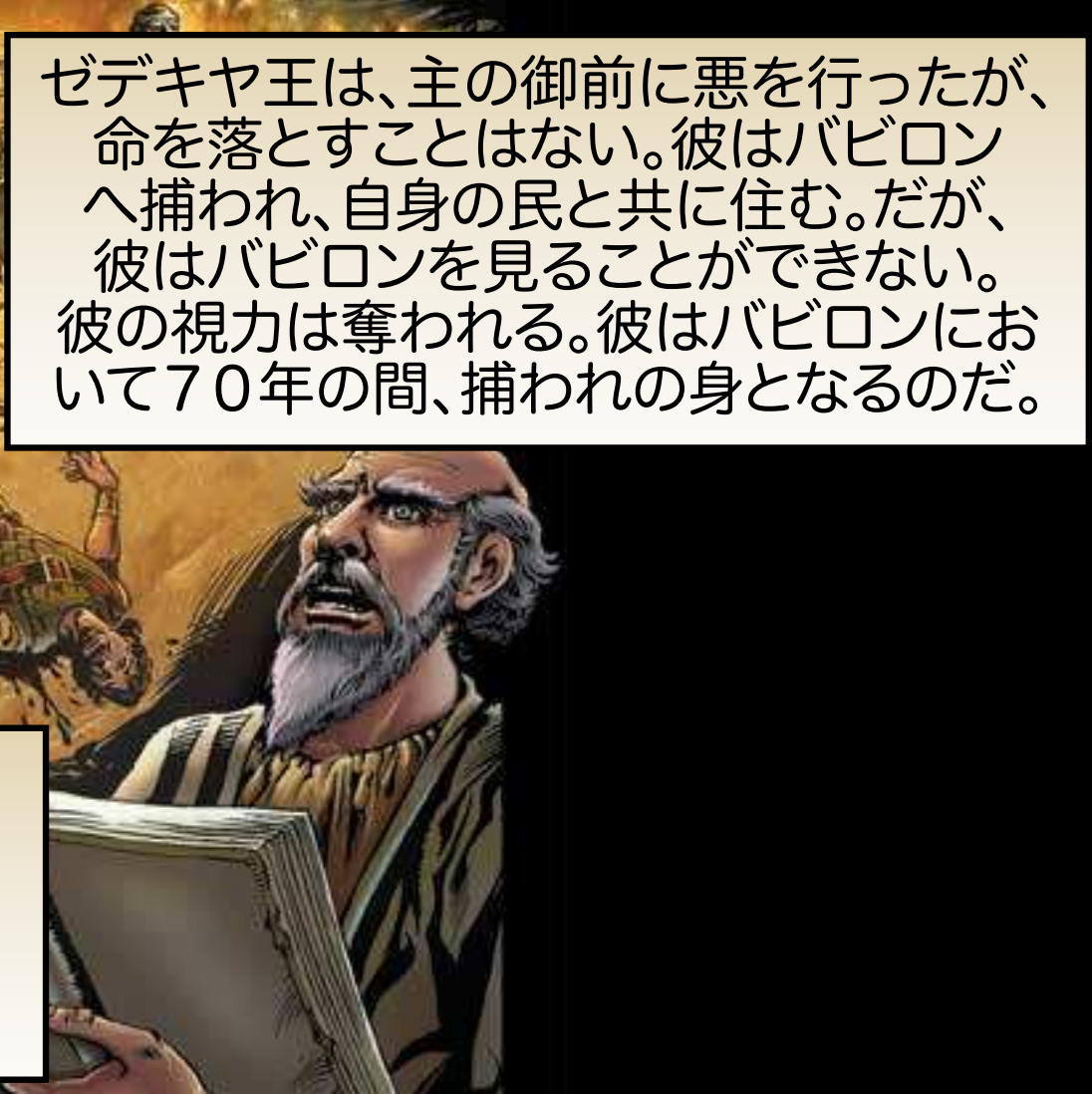
まことに、すべての国々の民は、  
おのおの自分の神の名によって歩む。  
しかし、私たちは、世々限りなく、  
私たちの神、主の御名によって歩もう。  
その日、一主の御告げ。一わたし  
は足のなえた者を集め、追いやられ  
た者、また、わたしが苦しめた者を寄  
せ集める。わたしは足なえを、残りの  
者とし、遠くへ移された者を、強い国  
民とする。主はシオンの山で、今より  
とこしえまで、彼らの王となる。

エレミヤ25:11-12、  
ミカ3:12、4:1-7



エレミヤは預言した。

ゼデキヤ王は、主の御前に悪を行ったが、命を落とすことはない。彼はバビロンへ捕われ、自身の民と共に住む。だが、彼はバビロンを見ることができない。彼の視力は奪われる。彼はバビロンにおいて70年の間、捕われの身となるのだ。



70年の終わりが近づいた頃、バビロンは北方からの敵に征服され、イスラエルの残存者達は、町と神殿の再建の為に戻ってくるであろう。

裁きの後、神は彼らの罪を赦し、エルサレムの至る所に多くの民を住まわせる。

バビロンに行く時、この巻物を携えていき、民に読んで聞かせなさい。この地に再び戻る日まで、彼らは耐え忍ばなければならないのだ。



わたしはダビデの王座を再建し、あなたがたは、その地を所有するようになる。



エゼキエルは預言した。  
「イスラエルの民は多くの  
国々に散らされるが、  
神はやがて、彼らをこの  
地に連れ戻される。」



「神は、アブラハムにかつて約束された。彼の  
子孫がこの地を永遠に受け継いでいくことを。  
神は約束を守るおかたである。しかし、民が  
罪に深く陥るのなら、神は彼らを国々に散ら  
され、見知らぬ神々に仕えることをあえてお  
赦しになるのだ。だが、終わりの時に、神は  
彼らを再び連れ戻されるであろう。」



エレミヤ34:3、39:7、51:60-61、52:11 (紀元前627年~586年)、ヨエル  
3:20-21、アモス9:11-15、エゼキエル12:15-16




エジプトもまた、バビロン  
を通して裁きを受ける。そして  
40年の間、荒廃が続く。彼ら  
がバビロンの地から戻ってこよ  
うとも、エジプトのかつての栄  
華は失われている。しかし終わ  
りの時まで残るだろう。その後、  
エジプトとアッシリヤは、我が  
民イスラエルと和平を結び、私  
は彼らを祝福する。



ペリシテ人は破壊され、いなくなる。アシュドデ、エクロン、そしてアンモンも同様に、またエドムも荒れ果てる。ツロも崩壊し、全ての石材や木材も海に投げ捨てられる。町が再建されることもなく、その地は岩肌のようになり、ただ漁師が網を広げるだけの場所となるのだ。

しかし、ペルシャ(イラン)、トルコ、エチオピア、リビアは終わりの時まで存続する。彼らはイスラエルへの侵略を試みるが、彼らは山々で命を落とす。





聖書には多くの預言が記されているが、それらは常に成就している。荒廃するであろう、と言われた国家はその預言通りに消滅し、終わりの時まで存続する、と言われた国家は、今日私達が目にしているのだ。

エゼキエル25、26:15-19、29:12-16、30:1-8、エレミヤ25: 15-26



紀元前605年、イスラエルはバビロンに征服された。  
まさに預言の通りである。



ああ神様、私達は父祖の罪の故に罰を受けています。見知らぬ土地においても、あなたの教えに従うことが出来ますように。どうか助けてください。




5000人を超えるユダヤ人たちが捕虜としてバビロンへ連行された。若くて有能な者を選抜し、王国に仕えさせるために。その中に、ダニエルという男がいた。彼は、アブラハムの神に仕え、その掟を忠実に守っていた。




天と地、そして  
全宇宙の全知全能なる  
主よ、大地の恵みを  
与えてくださり  
感謝いたします。

ダニエルは捕虜として異国に連れて来られたが、彼は神に対して忠実でいようと心に誓っていた。彼を捕らえた者は、ダニエルが素晴らしい気質を持っているのに注目して、彼をバビロンの賢者の一員として特別な地位に置いた。



バビロンのネブカド  
ネツアル王は、不思議  
な夢に起こされた。

なんという夢な  
のだ。このような夢を  
見るとは、神々が未来  
をお示しになられた  
に違いない。



お前達には知恵がある。  
神がお前達に何かを語ると言う  
のなら、この私が見た夢が何で  
あるか、そして、その夢が意味  
することとは何か答えよ。

しかし、王がど  
のような夢をご覧になら  
れたか、私共には分かりま  
せん。ゆえに、その夢の意  
味を答えろと申されまし  
ても、神々以外に誰が答  
えられましょう？

ダニエル1:2-7、17-21、  
2:1-11




ペテン師どもめが！  
神々がお前達に語るんじゃ  
なかったのか！おまえたちの  
家族もろとも処罰してくれ  
よう。おまえたちの家はゴ  
ミ溜めとなるのだ！

ダニエル、悪く思わ  
んでくれ。明日、お前とバビロ  
ンの知者達は皆殺しにされてし  
まう。王はご自分の祭司たちを  
も信用していないんだ。




でも全能なる神様なら、  
王の夢の解き明かしもおでき  
になります。どうか一人で祈  
らせてください。そして、あ  
と一日待ってくださるよう、  
王にお伝えください。

A man with extensive tattoos on his back and arms is kneeling on a stone floor, prostrate in prayer. He is wearing a dark, patterned tunic and sandals. His hands are clasped together on a ledge in front of him. In the background, a bright, glowing figure of a person stands against a yellow and orange light. The scene is set in a stone-walled room.

主よ、あなたこそ神であられ、全宇宙をご支配しておられます。どうか、あなたのしもべにお示し下さい。あなた以外に神は存在いたしません。


ダニエルよ、聞きなさい。



A man in a grey tunic and headband is running towards a man in a brown robe and a tall black hat. They are in a courtyard with several large purple flowers. The man in the grey tunic is speaking, and the man in the brown robe is listening.

早く!私を  
王の元へ!

王の夢を話すこと  
も解き明かすこともでき  
なければ、王はあなたを、  
その場で処刑される  
のですよ。




王の王であられる王様。天の神があなたに現在の地位をお与えになりました。そして、その神であられるおかたが、これから起ころうとしていることをあなたに知らせるために幻をお示しになりましたのです。

全宇宙の創造主なる真実の神が、あなたのしもべにあなたの夢の解き明かしを示されました。

早く先を続けろ！  
夢を解明出来るのか、  
出来ぬのか！

ダニエル2:12-30



王様。あなたは一つの大きな像をご覧になりました。大きな像はあなたの王国と、その後続く三つの国を示しています。


そうだ！その通りだ！私は誰にも話しておらぬのに、お前の神は真実の神に違いない。



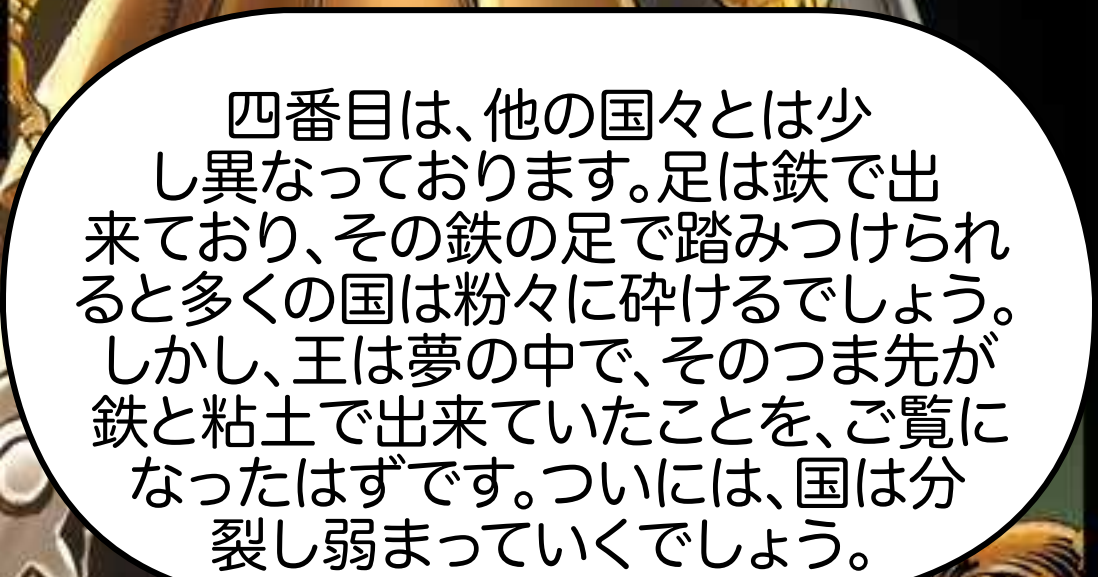
あなたはその像  
の金の頭の部分です。  
あなたがユダを征服す  
る前、我が国の預言者た  
ちは、神が、私達をその罪  
の故に罰せられる、と語り  
ました。そしてまさに、神  
は私達をあなたの手に移し  
渡されたのです。あなた  
の王国は堅固なものと  
なるでしょう。



胸の部分の銀は別の国、メディアとペルシヤを示しています。あなたの亡き後、彼らがバビロンを征服し、あなたがそうしたように彼らが世を統治するでしょう。



金の頭部、銀の胸、  
そしてあなたは腹の青銅を  
ご覧になりました。その青  
銅は第三の国、ギリシャを示し  
ています。その国はペルシャの  
後に続き、早さと強さを兼ね  
備えた国となるでしょう。




四番目は、他の国々とは少  
し異なっております。足は鉄で出  
来ており、その鉄の足で踏みつけられ  
ると多くの国は粉々に碎けるでしょう。  
しかし、王は夢の中で、そのつま先が  
鉄と粘土で出来ていたことを、ご覧に  
なったはずです。ついには、国は分  
裂し弱まっていくでしょう。




そして、王よ、  
あなたは山から石が切り出  
されたのをご覧になられたはず  
です。しかし、その石は人の手  
によって切り出されたのではなく、  
山から転がり落ちてきて、その  
像の足にぶつかり一瞬の内に、  
それぞれの国を表わす像が  
砕かれましたね？





その石は、  
神の御子を示し  
ています。御子は、  
栄光に満ちた神の  
王国を建て上げる  
ために来られる  
のです。



終わりのとき、  
死んだ者も目覚め、全て  
の人が裁きを受けます。悪の  
人々は永遠に恥とそしりを受  
ける場所へ移され、善の  
人々は永遠の命を受け取る  
のです。




そなたの話したことは、まちがいなく神の言葉だ。そうでなければ、どのようにして私の夢を細かく解き明かすことができようか。私はあなたを、知者たちをつかさどる長官としよう。



ダニエルは、68年間バビロンにとどまって生きた。彼は、多くの夢を解き明かし、この先起こりえる事柄を世に伝えた。時が経ち、ネブカドネツアル王が亡くなると、息子のベルシャツアルが王位を引き継いだ。

ある夜、ベルシャツアル王は大宴会を催した。すると突然、人間の手の指が現れ、王の宮殿の壁に何かを書き記した。ダニエルが呼ばれて、その解き明かしを求められた。神は、この見知らぬ言葉の意味をダニエルに示された。



王様、あなたは神  
に対して罪を犯しました。  
よって、今夜、あなたの  
王国はメディヤとペルシ  
ヤの手に渡ります。

伝道者の書12:13-14、  
イザヤ9:6-7、45:1、  
ダニエル2:34-35、44-48、  
5:1-29、  
ヨハネの黙示録20:11-21:5




かつての預言では、町に入り込む水門から敵が侵入し、バビロンは征服される、と言われていた。バビロンの人々は泥酔していて侵略に気がつかない。歴史書に記されているバビロン崩壊の経緯にも、同じような記述がなされている。




メディヤとペルシャがバビロンを征服した後、ダニエルは、聖書の箇所にもなっている、預言者エレミヤが記した古い書物を発見した。その書物を読み進める中で、バビロンに服従するのは70年だけである、という預言があらかじめ記されたことに気がつき、愕然とした。




その後、散らされていた者達がエルサレムに戻り、城壁と神殿を再建する、とも記されていた。さらに読み進めると、200年前に預言者イザヤが、彼らにエルサレムへ戻るよう命令を下す、ペルシャ王の名前も預言していたことを知った。




もう69年が過ぎた。あと残すは1年だ。書物によると、神のみこころを行うしもべとして、キュロス王が用いられるようだ。彼は、私達に故郷へ帰るよう、命じられるのだ！全宇宙をつかさどる主なる神よ、あなたの御名がほめたたえられますように。



かつてアブラハムに約束されたように、神は我々にこの地をお与え下さった。神は、我々がもし他の偽りの神を拝むなら、我らを敵の手に渡す、と警告された。しかし同時に、我らのことを決して忘れない、とお約束になった。神は約束をお守りになるおかた。故郷に帰った今、神に従おうではないか。



バビロンがユダヤ人を拘束してから70年後、預言の書に書いてあった通りに、5万2千人のユダヤ人はキュロス王の命により町を再建する為に故郷へと戻された。



きちんと計画を立てて進めよう。まず城壁を再建して、そして神殿にとりかかるのだ。

アブラハムの主なる神様、あなたは約束通りに私達を連れ戻してくださいました。あなたのみこころの道を歩むことが出来ますように。助けてください。

水を運んできたぞ。さあ、仕事に取り掛かるうじゃないか。

イザヤ44:28、エレミヤ25:11-12、29:10、ダニエル9:1-2

ダニエルは非常に年老いていたため、他の者達のようにエルサレムへ帰ることはしなかった。バビロンの都市部にある、メディアとペルシャの中で、彼は王の相談役として重要な任務についていたのである。神は、もういくつかの預言、すなわち終わりの時についての掲示を、彼にお示しになった。示された夢の中で、ダニエルは青銅のようなものでできた大きな獣の存在を目にした。そして天使が現れ、その解き明かしをした。





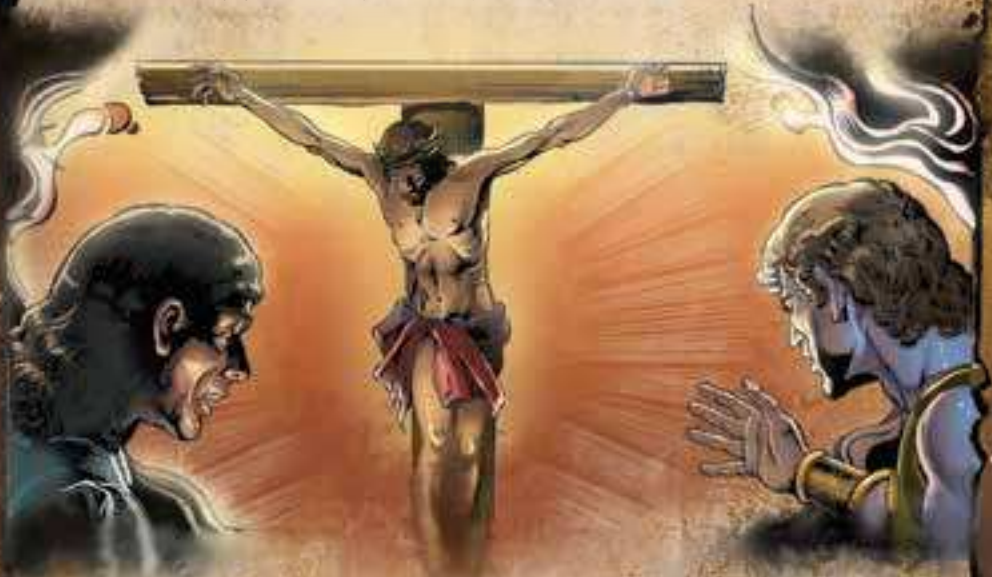


神は、終わりの時について  
お示くださっています。ネブカドネツアル王に  
神が示されたように、やがて4つの  
王国が建てられます。今はまだ2国のみですが。  
メディヤとペルシャの後、早急にギリシャが建  
てられますが、すみやかに終わりを迎え、4つの  
国に分裂するのです。彼らは互いに戦い、それは  
2国になるまで続けられるでしょう。彼らは  
くりかえし戦争をし、やがて第4の国に征服  
されます。この獣は、第4国を象徴  
しているのです。



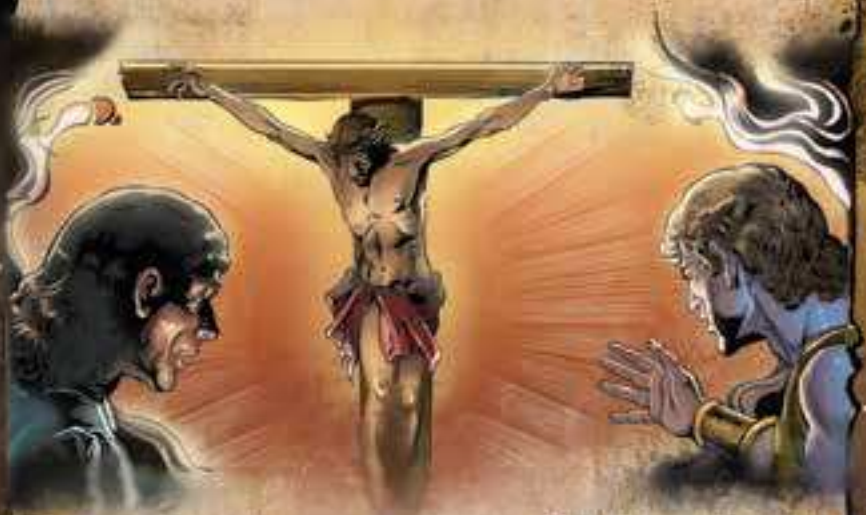
第4の国は、他の国より力が  
あり強靱で、すべてを征服するが、終わ  
りの時には10の国に分裂します。そして、  
ひとりの人が現れ、平和を唱えるでしょう。彼は、  
獣の頭部に生えてくる最後の角として例えられてい  
ます。終わりの時に、彼はもっともらしいことを豪  
語し、平和を約束しますが、彼の目的は破壊と征服  
です。彼は、ユダヤ人の神殿の聖所を冒瀆し、汚し  
ます。聖なるほぶりの捧げものを出来ないようにす  
るためです。そして、地上に大患難が訪れ  
ます。しかし、義なる人は救われます。

ダニエル、神様は、  
この先いつ何が起こるのか、あなたに  
知っていてほしい、とお思いです。  
神殿を建て直せ、との命令が  
くだされてから、483年後に  
人々の罪のあがないとして救い主が  
命を捧げます。そしてその後、  
神殿は再び破壊されるでしょう。



この預言は必ず成就し、救い主は聖別され  
ます。この時、罪が赦され、  
和解がもたらされます。そして、人は  
永遠の義へと招かれるのです。

ダニエルが記した通り、救い主は、  
ちょうど483年後のその日に、  
目的を持ってエルサレムに  
勝利の入城をはたされました。



神は、かつてアダムとエバにこう  
仰せられた。女の子孫が、  
やがて悪に打ち勝つ、と。また、神  
はかつてノアにこう言われた。  
救い主は、ヤフェテやハムではな  
く、セムの家系から生まれる、と。

創世記49:9-10、詩篇22、53、  
イザヤ7、9:1-2、42:1、49:6、53、  
ダニエル9:25-26、  
ミカ5:2、ゼカリヤ9:9、マタイ24:1-2、  
ヘブル人への手紙2:9

また神はかつてアブラハムにこう  
お語りになられた。

彼の息子、イサクを通して、その子孫か  
ら救い主が生まれでる、と。

また神はイサクにこうお話になられた。

息子であるヤコブの家系から約  
束の御子がお生まれになる、と。

また神はヤコブにこうお伝えになられた。

キリストはユダの家系から生まれる、と。

約束されたあがない主に関する多くの預言が、神から預言者達に与えられた。彼らは皆、救い主のご臨在は永遠に続く、と語っている。主は、ユダのベツレヘムにおいて処女から生まれ、へりくだり、高慢にならず、ロバに乗っている。主には神の霊が宿っており、異邦人達にとっての光となるであろう。そして、地上に住む全ての人たちに救いをもたらすのだ。主は苦難の人であられ、人から裏切られ、拒絶され、手足に釘を打たれて命を落とされる。服もまともに着ていない状態で十字架にかけられ、喉が渴いても酸い葡萄酒を飲まされるのみである。盗人とともに十字架にかけられ、金持ちの所有する墓に葬られる。

4つの国に関するダニエルの預言は全て  
正確に成就した。

紀元前330年、  
ギリシャのアレクサンドロス大王は、  
7年にも及ぶ戦闘を開始し、  
その戦いによってメディア、  
ペルシャを含む国々を征服した。

ギリシャは、紀元前約  
167年頃までその勢力を発揮  
していたが、第4の国、  
ローマ帝国によって征服されていった。

ローマ帝国は、ネブカドネツアル王の夢で、鉄の足に例えられていた。また、ダニエルの預言では、青銅のような獣、として例えられ、預言の通り、その勢力を強めていった。そして紀元前5年頃には、鉄の手をもってイスラエルを統治した。



## 500年後

ダニエルの預言から500年以上が経過した。

時は紀元前6年、ローマ帝国が

ユダヤ人に宗教の自由を許し、一方で重税を課した時、ユダヤ人の生活の中心地に神殿が建て直された。来るべき救世主についての預言も、人々にほとんど忘れ去られていた中で、わずかながらも神の教えに従い、キリストの到来について模索していた者もいた。

その中にシメオンと呼ばれた年老いた男がいた。彼はとても清らかな男で、預言者達の言う救世主に、会いたいと切望していた。長年、彼は預言の書を読んでいたので、来るべき日は近いと知っていた。しかし彼は年老いていて、そう永くは生きられないと思っていた。神が、エバに彼女の子孫が邪悪な者を打ち負かす救世主となると約束された時から4000年という年月が流れていた。

時は来たれり、350を超える預言が現実となろうとしていた。



<https://goodandevilbook.com/>